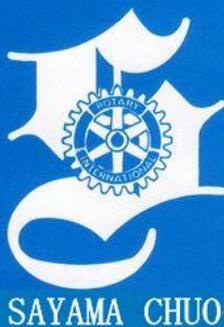


2024-2025  
週報



R I 会長 ステファニーA. アーチック  
R I テーマ 『ロータリーのマジック』

地区ガバナー 五十幡和彦  
地区スローガン 『入って良かったロータリー』



国際ロータリー  
第2570地区

狭山中央ロータリークラブ

会長 寶積英彦 会長エレクト 江原伸夫 副会長 高田虎光 幹事 柴田讓

事務所 〒350-1305 狭山市入間川1-24-48  
TEL: 04-2952-2277 FAX: 04-2952-2366  
E-mail: schuohrc@pl.s-cat.ne.jp HP: https://www.schuohrc.org  
例会場 ニックス 〒350-1305 狭山市入間川4-25-3 TEL: 04-2954-9595



[第3グループ 例会日: 入間 所沢 飯能 新所沢 日高 所沢西 新狭山 所沢東 入間南 所沢中央 狭山中央]

# 第1377回 (8月23日) 例会の記録 五十幡和彦ガバナー公式訪問

新狭山RC・狭山中央RC合同

於レストランニックス



ガバナー懇談会

新狭山RC) 新井敏夫会長 西澤長次幹事 脇 博喜会員  
狭山中央RC) 寶積英彦会長 柴田 讓幹事 大野裕一会員

例会進行役: 狭山中央RC 渡邊高治

開 会 点 鐘  
斉 唱  
お 客 様 紹 介

新狭山RC会長 新井敏夫  
国歌「君が代」 ロータリーソング「我らの生業」  
新狭山RC副会長 石川幸男  
国際ロータリー第2570地区ガバナー 五十幡和彦様  
国際ロータリー第2570地区第3グループガバナー補佐 倉片順司様  
国際ロータリー第2570地区地区副幹事 大谷文孝様  
行田さくらロータリークラブ 丸山孝明様 大滝龍一様  
所沢ロータリークラブ 木村良孝様 木村亜矢様

出 席 報 告

新狭山RCSAA 脇博喜 会員数14名 出席者数8名 (欠席者数6名)  
狭山中央RC出席向上委員長 清水武信 会員数20名 出席者数15名 (欠席者数5名)

閉 会 点 鐘

狭山中央RC会長 寶積英彦

## 会長の時間

### 新狭山 RC 新井敏夫 会長

今日は、狭山中央ロータリークラブの皆様と一緒にガバナー公式訪問合同例会を開催することができ、大変有意義だと考えております。感謝申し上げます。そしてお忙しい中、五十幡和彦ガバナーをはじめとするたくさんの役員の方々のご臨席を賜り、誠にありがとうございます。最後までよろしく願い申し上げます。

私は本年、新狭山ロータリークラブ会長を仰せつかりました新井敏夫と申します。どうぞよろしく願いいたします。

本年の活動方針の基本は、**継続と変化のバランスをとること**。このことを会員並びに最終意思決定である理事会において理事全員で進めていきたいと考えております。本年会員数は14名スタートですが、先日の例会では会員増強委員会の委員長原島生慈様をお招きいたしまして、会員増強について卓話をいただき、当クラブの現状とこの先のクラブについて考えた次第であります。本年は特に継続的に会員増強を進めてまいりたいと思っております。

狭山市内にはこの2つのクラブがございます。これからますます合同での事業を進めていきたいと考えており、本日はその最初ということで、有意義な時間にしたいと思っております。

結びに、ご臨席の皆様、有意義な時間と他クラブのますますの発展をご祈願いたしまして、会長の時間とさせていただきます。本日はよろしく願いいたします。

### 狭山中央 RC 寶積英彦 会長

本日は公式訪問ということで、五十幡ガバナー、本日はどうもありがとうございます。先々週に引き続き、倉片ガバナー補佐、どうもありがとうございます。

国際ロータリー地区副幹事の大谷様、どうもありがとうございます。行田さくらロータリークラブより、丸山様、大滝様、所沢ロータリークラブより木村様、木村良孝様、どうもありがとうございます。

ロータリークラブのコミットメント、大切にしなければいけない指針として DEI というキーワードがございます。

Diversity 多様性  
Equity 公平さ  
Inclusion 包摂 包み込む



特に価値観というものは現在多様性に富み、時にそれらの全てを包摂することは容易なことではありません。前々回の卓話で、若松パスト会長が娘様の渡米についてお話しなさっていました。私も20歳を超える娘が現在オーストラリアにおります。

先月、娘が久しぶりに3週間だけ帰国しました。目的は大学卒業に伴うドライバーズライセンスの習得です。卒業後イギリスで救命救急士として救急車を運転するために、どうしてもマニュアル車の免許が必要とのことで、栃木県にある自動車教習所の合宿に行きました。その際、ライセンスの取得そのものよりも、大きく難渋したことがあったそうです。合宿所の門限と朝の点呼です。

娘は義務教育の中学が終わってから、高校進学と同時にオーストラリアに行きました。これは留学という表現を使うと非常にきれいですが、現実には少々違います。私はいい人生を歩んでくれるのではないかと期待して小学校から私学に入れたのですが、彼女は校則規則に縛られてしまう、自分で意思が決められない、みんな周りが決めてしまう…。そんな状況からはぼ飛び出す形でオーストラリアに行ってしまいました。要するに“自身で決めたい”という価値観を持ち合わせていたのです。なかなか多くの価値観を自身の価値観に置き換えて受け入れるということは容易ではありませんが、私も現在は娘の価値観を尊重しております。

この価値観、正確にいうと価値観の中心というものは、年齢・経験・環境などで変化するものと考えます。私は医師になってから早いもので約30年経ちますが、10年間は大学病院にいました。日々患者さんのため医療のため、どのようにしたら患者さんがよくなるか、そこにのみ価値観を置いて生きてきました。

最近はどうも、高齢者を中心とした医療法人を運営しております。

日々私が尽力していることを少し振り返ってみると、職員の入退職・人材難・権限移譲・組織運営・ガバナンス、デューデリジェンス、そういった言葉の中に自身を置いていて、価値観に変化が起きてしまっているのではないかと反省をしております。自身の本来の目的をきちんと見返して、価値観は常にブラッシュアップされていかなければいけないのではないかと、思います。

先程娘の話を出させていただきましたが、多様性を持った価値観を、気持ちを広げて包摂していくことが大切ではないかと思っております。

本日は、多様性と包摂にフォーカスしてお話させていただきました。

本日も会長の時間を与えてくださりありがとうございます。

## 幹事報告

※ 時間の関係上割愛し、報告内容は次回持ち越しといたしました。

# 卓 話

国際ロータリー第 2570 地区ガバナー  
五十幡和彦 様 (行田さくらRC)



狭山中央ロータリークラブの皆様、新狭山ロータリークラブの皆様、本日は大変な歓迎をいただき感謝申し上げます。

## I. 国際ロータリーのテーマ

1月の際協議会に世界中のガバナー530名、パートナーを含めると1,000名が集められました。

その時初めて国際ロータリーのテーマ

### THE MAGIC OF ROTARY

が発表されたのですが、それまでは一切明かされません。今日はそのときの様子を見ていただきますので、皆様も同じ気持ちで立ち上がって拍手をしていただければと思います。それではステファニーA.アーチック氏の動画をご覧ください。



## II. 地区の考え

### ガバナーメッセージについて

私が2016年～17年に会長を務めた時のスローガンは「我磨き事業を磨くロータリー」でした。いいと思いませんか？実はこれは行田さくらロータリーの大先輩、98歳になる先輩が言った言葉です。50年以上にわたるロータリー生活の中で、ロータリ

ーとは何か？それは、自分を磨くことができ、事業を磨くことができるというのがロータリーだという話をされ、まさしく今迄ロータリーが築いてきたものだと思います。当時のスローガンとしました。そして今回も「自分を磨き、事業も磨き、世界平和に貢献するために」としました。

そしてもう一つ、「Rotary Moment 会員誰もが、ロータリーで出会った感動と魅力を語れるように」です。めちゃくちゃ欲張りなんですけど、今年度のガバナーメッセージには、「入って良かったロータリー」の他に、**事業を磨く**というストーリー、そして**ロータリーモーメント**を入れさせていただきました。

## 活動方針

- 1 ポリオ根絶を中心としたロータリーの奉仕活動のブランド化
  - ① クラブの奉仕プロジェクトをブランド化し、公共イメージを向上させる
  - ② RI, 地区のポリオ根絶を中心とした奉仕活動をブランド化する
  - ③ 地区の青少年交換事業、米山記念奨学事業、財団奨学生派遣事業、子ども食堂支援等の社会奉仕事業、国際貢献事業をブランド化する
- 2 各クラブ2名以上の会員純増とDEIの推進
- 3 ロータリー財団への理解と寄付目的達成
- 4 ロータリーの目的、四つのテスト、行動規範に基づくロータリーの基本理念の再確認
- 5 ローターアクトクラブの支援（若い世代と共にロータリー活動を行う）

## III. クラブ活性化のために

### クラブ活性化

- 1 標準クラブ定款、細則に基づくクラブ定款、細則の徹底
- 2 CLP に基づくクラブ委員会組織の推進



- 3 クラブでの行動計画の理解と推進
- 4 3年間の目標と計画 (3-Year Goals)
- 5 クラブの戦略計画の策定推進

#### IV. 会員増強を達成するために

日本のロータリーは会員が減少しています。

私たちは今、戦略計画を持って自分たちの将来を考えることが大切です。自分たちがロータリーで出会った様々な体験を皆に語ることで、ロータリーの会員数を増やし維持することができます。

現在行っている、新狭山ロータリーの環境作文コンクール、狭山中央ロータリーの子ども食堂支援を、地区は応援しています。そして他のクラブにも紹介していきます。狭山市で“なくてはならないクラブ”になるためには、まず市民の方々に知ってもらう必要があります。そのために地区が、国際ロータリーがあるのです。どうか、皆様が行っているクラブの事業を発展させてください。

会員が増えれば、より大きなプロジェクトに予算を

##### クラブ会長 増強委員長

- ・会社の経営と同じに考える
- ・目標を立てる
- ・成功しているクラブの事例を会員に紹介する
- ・他でできるのなら自分達にもできると思わせる

##### 増強委員会

- ・4月から増強委員会を立ち上げる
- ・候補者リストを作成し、毎年引き継ぐ
- ・12月までは毎年委員会を開設する

##### 会 員

- ・日頃から縁を大切に、他よりも先に声をかける

回すことができ、より大きな事業をすることができます。より大きな事業をすれば、公共イメージが上がり、このロータリーは素晴らしい、会員になりたいという人が増えます。会員が増えれば、さらに大きな事業ができます。

是非、20~30名を目標に会員増強をしていただきますようお願いいたします。

例会に来て、自分の居場所があるということがとても重要です。大切にされている感覚ということです。新会員の方には皆様からすすんで声をかけてください。新会員の居場所を作ってあげてください。会員への声掛けは退会防止にも繋がりますので、どうか宜しくお願いいたします。

新狭山 RC の新井会長、西澤幹事、会員の皆様、そして狭山中央 RC の寶積会長、柴田幹事、会員の皆様、第 2570 地区に共にロータリーのマジックを引き起こしましょう。そして、魅力的な入ってよかったロータリー、更にはグローロータリーにしてください。

皆様でロータリーを更に発展させていただければと思います。本日はありがとうございました。

## クラブ協議会

テーマ：入って良かったロータリー

進行役：新狭山 RC 西澤長次



新狭山RC 新井敏夫

私はちょうどコロナ中に入会いたしました。西澤会員と同業種でございまして、その仕事関係の所沢支部で役員をしてくださいと言われて続けておりました。長年断り続けておりましたが、そうこうしているうちに断り切れず、副支部長を受けることになり、そしてなぜかこちらにも入会することになりました。そして入会4年目で会長のご指名がかけられました。女房に相談して結局「後ろが崖っぷちだったらやってみなさい」と肩を押されてお受けすることにしました。

まだまだわからないことだらけではありますが、日曜日から月曜日は「会長の時間」の話を作ります。以前も同じような経験があったので、最近ではそれが呼び起されギアが入ってきたようです。自分自身を奮い立たせながらやっております。こういうことをやることによって、色々なことが見えてくるのではないのかなと思います。

まだ半分以上残っていますが、西澤さんに誘っていただいたのもいい経験だと思います。これが終わった暁にはもう少し違うものが見えるのではないかと思います。ある意味楽しみでもあります。

ただ現状では、最近事務局さんが辞められました。会員数も14名に減ってしまいました。昨年まで20名だったので心苦しい状況です。個々にお電話、訪問させていただきながらお話しをしたのですが、退会を止めることができませんでした。

今回このような場に立たせていただき、とても良い経験をさせていただいたと感じています。

新しい方にどのように言ったらよいのか、いまはまだ思いつかないのですが、会長を務める中でたくさんの経験から、おのずと見えてくるだろうと思っています。君もこんな経験ができるよ。と話せる自分になりたいし、なっていかなくてはと思います。



新狭山RC 西澤長次

私はロータリーに2004年に入会いたしました。約20年経っているわけですが、常識知らずの私が常識人になれることを教えてくれたのがロータリークラブだと思っています。私の人生

に欠かすことのできない存在でございます。これから先どうなっていくのかが、少し楽しみなのです。他のクラブに行ってもバッチの着用により即会話が弾み、人間関係がスムーズに運ばれ、多くの友人を作ることができました。入会6年目の時に幹事の依頼が来ました。なんと、こんな私に7名の役員さんからは是非次期の幹事になってほしいと頼み込まれました。これには本当にびっくりしました。会長そしてまた地区役員、地区役員は10年目になりますが、ロータリーは職業人の集まりですから、どんな仕事も同じような苦労があるということが、ロータリーに入ってやっとわかりました。私の一番の思い出は…。パンデミックになった時、新型コロナで例会ができない時期が続きました。その時にZoomというものを利用して、私どもの新狭山ロータリークラブは通常通り例会をZoomで行いました。Zoomといっても、写真に出るだけでなく、写真の中に、各会員が着席できるような椅子を用意したり、「会長の時間」の時は会長を大きくアップしたり、また国歌斉唱やロータリーソングを画面の中で流しながら行いました。会員の皆さんは誰も文句も言わずに、Zoomというアプリをインストールしてくださいました。今になってみると、あの時は大変だったなあと思ひ起こされます。Zoom例会の時は、会員の皆さんもマスクをとって顔だけ写していますので、着るものは何でもよかったわけです。そんな例会も、今は良き思い出になったと思っております。また、会長も申しておりましたが、新狭山ロータリークラブの事務員さんがお辞めになってしまったので、私が資料や週報を作ったり、会員会費の入出金の状況を確認したりなど、色々なことを仕事と並行してやっています。今も右を見ても左を見ても全く分からない手探り状態の中、考えながら一生懸命頑張っております。これからも残り少ない人生、良い友達を作って、自分の人生に付加価値をつけて、明るく楽しくと思っております。ロータリーの楽しみ方は、本当にたくさんあるのだと思っております。そして、大事なことは自分を見つけ出すことだとも思っております。



新狭山RC 石川幸男

私はロータリー歴8年目でございます。経歴としては、3年目で幹事を、5年目、6年目と会長を仰せつかりました。ロータリークラブには西澤会員から誘いを受けて入会したのですが、良かったことは何かと人に聞かれたら、様々なことがあるなかで大きな2つのことを挙げたいと思います。まず初めに、やはり人との出会いです。ロータリークラブに入っていなかったら、出会うこともなかったであろう様々な職業の多くの人との出会いがあ

りました。今までもそしてこれからも自分の人生や職業を遂行することにおいて、非常に大切な学びと経験という大きな財産をもたらさせていただけていると思っております。

2つ目は、奉仕活動に少なからず携わることができたことであります。毎年我がクラブで行われております奉仕活動を通じて、微力ながら地域社会に貢献できていることを実感しております。私一人では、地域に貢献できる活動をしたいと個人的に思ったとしても、何もできなかっただろうと思ひます。この2点だけでも、ロータリークラブに入った価値があります。自分の成長や会社の発展に関しても、まだまだ成長途上ですが、非常に大きな経験をさせていただいていると思っております。



狭山中央RC 寶積英彦

私は、自身で非常に恵まれた環境にいると思っております。もともとは私の父である先代が狭山中央ロータリークラブに入れてもらっていました。残念ながら若くして71歳で他界しまして、その2年後に私が入

会させていただき次第となりました。私は入れていただいて6年経ちます。本当に皆様に優しく迎えていただいて、例会に出て寂しいなんて思ったことは一度もございません。さらに、2024～25年度の会長職まで推薦していただいて、まさに「入ってびっくりロータリー」というような気持ちでございます。

ロータリーに入ってよかったことは、大きく2点ございます。2つとも学びです。

1つ目は「社会性の習得」というのが自身でも大きいと思っております。医療業界というのは閉鎖的です。大学を出ても医療しか学んでおりませんので、奉仕の気持ち、そういったものはなかなか持ち合わせていないことも多くございます。そういった中、会員の皆様が先輩でございましたので、社会性、奉仕の気持ちというものを教えていただいたことは、私の人生においても大きな経験、大きな財産であると思っております。

もう1つは「忍耐」ということでございます。これは良い意味での忍耐でございます。先ほど申しましたように、全会員が私の先輩でございます。非常に気さくにご自身の偉業をお話しなさいます。

また、ふとした夜間例会のときに“こういうことは本当に苦しかった”“こういうときは本当に歯を食いしばって頑張った”そういうお話を聞くのが私は大好きでございます。そういった中で私も苦行に耐える気持ちと根性を授かったと思っております。短いお話で申し訳ございません。ただ、私が入ってよかったロータリーというのは、今お話しさせていただいた社会性の習得、我慢する気持ち、この2つを学ばせていただきました。



狭山中央RC 柴田 謙

私は1996年(平成8年)11月に入会しました。当年53才でした。3年間はただただ年間のクラブスケジュールの活動に参加しておりました。その間何らクラブ活動で得ることもなく淡々と過ごしておりました。と同時に、こんな状況でよいのだろうかと自問自答する機会が多くなりました。当然このままではダメだと思うようになり、問題の原因はどこにあるのだろうか、日々問題意識を持ってクラブ対応しておりました。そこで気が付いたことは、「自分はクラブから与えられることを期待しているのだ」と。「自分から積極的に参加していかなければ、自分にとってプラスになるものは得られないのだ」と気が付きました。その考えに則って、その後クラブの各種事業に着実に参加し能動的に対処するようにしました。

振り返れば、ネパールのバワニ小学校の教室の3室の建設事業。また、その後、国際ロータリー財団の事業「マッチンググラント事業」から100万円の事業費を受けました。向こう3カ年の事業でした。また、私は69才の時(平成24年)、地元自治会からの要請で会長職を賜り、向こう7カ年の会長職としての活動を行いました。道路の拡幅事業、ごみの集積場の見直しと新たな施設の実施、学校の通学路の検察と実施、45年以上経過した自治会館の建設事業等、着実に住民の生活上の利便性の向上に寄与してきました。7カ年を通して私の行動規範はロータリークラブの四つのテストでありました。

1. 真実かどうか → 事実かどうか
2. みんなに公平か → 公平であるかどうか
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

この4点で、種々の問題に対し必ず起こった問題の事実確認を現場で行いました。7カ年は長い年月ですが、終わったときにはあっという間の時間であったと思います。

また、幸いにも現狭山市長から感謝状と金一封をいただきました。予期せぬ出来事だったので非常に感銘を受けました。以上が、ロータリークラブに入ってから良かったことです。



狭山中央RC 渡邊高治

私がロータリークラブに入会したのは2018年3月。当時会員の田中八束氏の紹介によるもので、会長は益子伸明氏でした。入会時のロータリークラブの会員数は30名でしたが、現在は20名と

なっています。当時は、ロータリークラブの内容をほとんど知らないまま入会してしまい、少し戸惑いがありました。

入会して良かった事は、例会での「会長の時間」の話、異業種の代表者の会員卓話、並びに外来卓話を聞く事が出来る事、又、個人的なお付き合いの中で、色々な事柄についてもご指導・ご意見を頂けるのも魅力の一つだと思っています。

2022-23年度はクラブの会長を務めさせて頂きました。この一年間は色々な意味で大変勉強になり、他のロータリークラブの方とお話する機会が増えたことも、私の人生で最良の時間を得られた事には感謝しております。

ロータリーの奉仕の一つに職業奉仕があり、それぞれ異業種の事業を展開しながら、職業を通じて地域社会に貢献する事も奉仕であり、ロータリアンの価値観であり、魅力の一つだと思っています。ロータリークラブに入会して変わったことは、人への感謝の気持ちです。今まではどちらかという自分が良ければいいと思う考えでしたが、入会をさせていただいて、例会に参加するようになって、会員の皆様への感謝の気持ちも多くなりました。又、妻に対しても感謝の気持ちが増えました。

最後に「四つのテスト」について

- ① 真実かどうか
  - ② みんなに公平か
  - ③ 好意と友情を深めるか
  - ④ みんなのためになるかどうか
- を参考に作成させて頂きました。
- 私の会社が掲げる経営理念として利用しています。
- ① 未来永劫お客さまをお守りできる会社かどうか
  - ② お客さまとの親交を深め、困ったときにいつでも相談にのれる会社かどうか
  - ③ 任せて安心、安全で信頼される会社かどうか
  - ④ ビジネスを通して地域社会に貢献できる会社かどうか

以上、簡単ですがわたしの「ロータリーに入って良かったこと」の発表を終わらせて頂きます。



新狭山RC 石田 嵩

私は、たぶん2つのクラブで一番古いと思いますが、今年の11月でロータリー40年になります。最初は青年会議所の時、当時会員14万人の時に1万4千人が集まって空き缶拾いをやりました。10分の1もの人が集まったわけです。その時、ロータリーの方にもお世話になりましたので、今亡き元地区幹事の西野さんに勧められてロータリーに入りました。今から30年くらい前は、狭山もロータリアンが140人以上いました。今は少し情けない状態です。この40年の中で大変素晴らしい方々に出会い、色々とお話をいただきました。沢山の事業をやらせてい

いただきました。

今思うことは…。ロータリーの標語に「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」とありますが、この頃は本当にそうだなあとと思います。奉仕をしていることが、結果的には仕事の為にもなり自分のためにもなるのです。

これから先も環境活動を続け、ロータリーの中でも、奉仕することが結局は自分の幸せになるということ伝えていきたいと思っています。それがロータリーに入って学ばせていただいたことだと思っています。



狭山中央RC 清水武信

私は、ロータリークラブ入会前に約10年間、青年会議所(JC)で活動して40歳で卒業の翌年、昭和60年(1985年)3月に狭山ロータリークラブに入会したのがスタートです。

例会場であった埼玉銀行狭山支店の入り口に「入りて学び」の表札があり、例会が終了して出口のドアの上に「出でて奉仕」の表札がありました。例会はロータリーの精神を学ぶ機会であり、例会場を出たら、職場や地域社会での行動においては「奉仕の精神」を忘れないことと教えられました。当時の先輩は、時には厳しい言葉でロータリーの理想を語り、怖い存在でもありました。1993年(平成5年)5月に狭山中央ロータリークラブ創立により移籍して現在に至ります。

この間、認証状伝達式(チャーターナイト)をJCで2回、RCで1回、経験させて頂きました。特に狭山中央ロータリーのチャーターナイトでは司会の役割を引き受け、新宿の京王プラザホテルで盛大に開催されたことを鮮明に記憶しています。JC及びRCでの研修及び教育の成果により、関東信越税理士会の会長として6年間、狭山商工会議所会頭として9年間の役職も無事に努めることが出来ました。

今年10月に80歳になりました。健康に留意して人生100年時代への準備を進めたいと思っています。

今月10日に80歳になりました。健康に留意して人生100年時代への準備を進めたいと思っています。

今月10日に80歳になりました。健康に留意して人生100年時代への準備を進めたいと思っています。



新狭山RC 伊藤宜明

私は狭山生まれではありません。たまたま狭山に住むことになり、仕事を通じて知り合った田口会員の推薦で入会しました。

それまでのほとんどが仕事上の仲間や取引先との付き合いでした

ので、地域で活動されている異業種の方と知り合うことが少なかったのですが、入会したことで、自分も様々な方と知り合い、地域の中に活動できる場が

持てたと思いました。

- ・ こめっこクラブとお米の収穫：こめっこクラブと一緒に田植・稲刈り・収穫
- ・ 義援金募金活動
- ・ ロードサポート：市役所周辺の歩道の草刈り・清掃

- ・ 西武文理高校とうどんの販売：西武文理高校の学生と一緒にうどんを作って販売

- ・ 姉妹クラブ新羅RCへの訪問旅行：3回訪問等々をクラブで行いました。私は汗を流すことが好きなので、奉仕活動は非常に面白かったのですが、だんだん人が少なくなって、そういうことができなくなっています。人がいれば色々なことができるのではないかと思います。

姉妹クラブの新羅RCは今年も来られ、喜代川で歓迎会をいたしました。色々な話がありました。携帯の翻訳アプリを通じて会話ができるので、本当に色々な話がありました。

そういうものによって我々のロータリーの活動も交流も大きく左右されると感じました。今迄は言葉の障害がありましたが、それがなくなることは大きなことだと思います。

人種を超えた世界の架け橋を経験させていただきましたのはロータリーのおかげです。ありがとうございました。



狭山中央RC 田端都女子

2015年3月に稲見パスト会長のご紹介で入会となりました。当時は34名の会員の内女性会員9名、爽やかなイメージを頂いたものです。

例会後のコミュニケーション、一杯のコーヒーを味わい、会員の皆

様と楽しむひと時、家族同伴夜間例会(家族を大切にすると感じています)、親睦旅行も毎年行い、交流を図る大切な機会と感じほぼ参加致しました。プログラム委員長が知識豊富な卓話者を様々な角度から選択して、卓話の時間は多くの事を学ぶ機会でもあります。

そして、公益財団法人ロータリー米山記念奨学生のカウンセラーとして3年間お役を頂き、ベトナム出身のグエンフォンマイ様を2年間、中国出身の朱思遠様を1年間、夫々お国柄の違いがありましたが、孫のような存在で交流が出来ました。又、公益財団法人ロータリー米山梅吉記念館見学、墓参りにも参加しました。2023年度学友数累計実績23,509人と多くの留学生の支援を、諸先輩の会員の皆様から受け継がれて来たことを知ることができました。

これからも他クラブとの交流が多く出来る事を願い、今年度はロータリーの友(ロータリー冊子)の紹介のお役ですので、自身も中身を良く拝読し理解を深めたく思っております。



### 新狭山RC 小川正幸

私はロータリークラブに入会して、早いもので16年も経ってしまいました。入会は、今は退会してしまった小久保会員の紹介です。最初にお誘いを受けた時は、ロータリークラブという団体そのものを全く知りませんでした。最初は怪しい団体かなと思ったくらいです。新狭山ロータリークラブのホームページを検索してみましたら、たまたまそのメンバーの中に私の親戚がいたので、ちょっと安心したという思い出があります。

私は会社でもプライベートでも、そこにいる方「人」というものが一番重要だと思っております。ですからロータリークラブも、クラブがしている素晴らしいことがたくさんあると思いますが、そこにいるメンバー「人とのつながり」が一番重要になってくるのではないかと思います。様々な人の中から自分と合う方をうまく見つけ出せれば、同じような志で色々な活動ができます。そこが素晴らしいことだと思っております。

自分自身を見つめ直したときに、私はロータリーに対してそんなに積極的に活動しているとは思いませんが、基本的には自分ができることはしていこうと思っています。なぜかこの16年間で会長を1回、幹事を4回もやってしまいました。そして10年以上、クラブの活動計画書を私が取りまとめております。新狭山ロータリーができて30年以上経ちますが、過去のロータリーの友ですとか、ガバナー月信ですとか、今まで紙で管理していたものを全てデータ化して、私の方でそれを取りまとめております。これからも、色々な活動をしながらか、自分ができることを続けていきたいと考えておりますので、皆様のご協力をよろしく願いいたします。



### 狭山中央RC 栗原成実

ロータリーに入ってよかったということですが、ロータリーでは本当に楽しいことが続いております。それを思い出しながらか今日は発表したいと思っております。

僕は仕事柄、アウトドアが好きなので、農業もそうですが、過去海外で仕事をやったことが3年ほどありましたので、ロータリーに入ってから、ロータリーの節目の親睦旅行は私の提案でモンゴルやネパール、ハワイ、韓国等に行きまして、それがきっかけでロータリアンと仲良くなることができました。特にモンゴルは、米山奨学生がモンゴルの大使の息子だったことがきっかけで、モンゴルの砂漠を防止するための植樹をいたしました。それは

私一人でモンゴルのモンハンというところまで行き、リンゴの木を10本植えてきたのですが、2回目に行った時、植えたリンゴの木は枯れて全滅してしまいました。手入れをしなければいけなかったんですよ。

ロータリーに入って30年が過ぎました。仕事も今年50年を過ぎて一つの区切りとなっています。

これからはロータリーにますます発展していただくために尽力してまいります。

毎年ジャガイモ500キロを私の畑で作って子ども食堂に提供しているのですが、この奉仕活動は私が元気なうちは続けていきたいと思っております。



### 狭山中央RC 菊田邦彦

私が狭山中央ロータリークラブに入会させて頂きましたのは2016年1月です。紹介していただいたのは、同じ不動産業者の栗駒ハウスの田端都女子さんです。

私は、同業の不動産業者以外に親しい友人知人

は全くおりませんでした。

その頃会員が40名近く在籍していましたので、いろいろな職業業種の方々と交流が出来るのが非常に新鮮で、毎回例会が待ちどろしく、またゲストの卓話も専門職の深みのある話に好奇心を注がれる事が多くありました。今まで、不動産業者以外の方々と仕事を超えて話し合えた記憶がなかったので、ロータリーに入って色々な交流ができて最良です。次にロータリークラブに入って良かった事は、米山記念奨学会を知り得た事です。今まで自分の周りには、若い日本人はおろか諸外国の奨学生の皆様方と交流・意見交換するチャンスなどなかったので夢物語。例会での卓話、三島の米山記念館訪問、クリスマス会など、若い奨学生の皆様方の行動力とチームワーク、明るさには、ただ関心するばかりです。これからも優秀な奨学生を受け入れ、日本を理解していただける若い国際人が数多くロータリークラブから旅立ちしてくれることを願います。



### 狭山中央RC 若松泰誼

私が入会したのは2000年です。考えてみれば25年目に入ります。最初は数年でおいとましよう、数年いれば義理も果たせるから、と思っていましたが、なんと25年目を迎えているということは、やはりロータリーにはそれだけの魅力がありました。その1つは、いい仲間との出会いがたくさんありました。この人とは生涯付き合うだろうという仲間にも出会いました。これは本当に感謝しているところ

です。

2つ目は、やはり奉仕の喜びを味わせていただいたことです。私が会長の2012-13年の時でしたが、うちのクラブがちょうど節目の20周年。会員も47名くらいいてクラブが元気でした。何をしても協力が多い。そういうことで奉仕活動も一生懸命でした。丁度震災の翌年でしたので、縁があった女川町(宮城県)に寄付をさせていただきました。そして、翌年の2012年に復興の度合いを見に行きました。非常に速く復興がすすんでいるのに驚きました。それから数年後再度見に行きましたが、その時はもう完成していました。「頂いた寄付金で集会場を作って、その集会場でこの町をどうしようかと皆で話し合いをしました」というお話を伺い、とても嬉しく、本当に良かったと思いました。

もう一つは先程栗原会員もお話ししました、モンゴルの植樹。モンゴルのロータリークラブと提携して、大学の協力も得て、かなりの本数を植樹しました。そこは自然災害も動物災害もあるので、植えても植えても根っこから食べられてしまうそうで、今どれだけ残っているか分かりませんが、皆さんの喜びを目の当たりにして、いいときに会長をさせてもらって良かったと思っています。

私も、80を過ぎて人生もそろそろ終着です。5年前に会社を息子に譲りました。その息子が50になるので、そろそろ息子をくどいて、ロータリーにお返しできればいいなあと今考えているところです。



狭山中央RC 浜野貴子

ロータリークラブに入らなければ知り得なかった地域の経営者の方々と、一度に知り合いになれたことがすごく大きな喜びでした。また、ロータリアンの皆さまとの交流を通じて自身の意識改革がで

き、仕事に前向きに取り組めるようになったということが大変大きなことでした。

また、社会奉仕活動を通じて、子どもの貧困の実情を知りました。これは日本でも問題になっていますが、ロータリー財団の地区補助金や大生病院で行われるバザーの収益金、また先ほど栗原パスト会長からもありましたけれども、畑で収穫されたジャガイモをはじめ、たくさんの野菜を、子ども食堂ひまわりクラブに寄付して、少しでも子どもたちのサポートをすることができる。そのようなことに意味を感じております。

以上、私がロータリーに入ってよかったことです。

## 五十幡ガバナー講評



新狭山ロータリークラブの皆様、そして狭山中央ロータリークラブの皆様、ロータリーに入ってよかったことを話していただいて、何よりも本当に私が勉強になりました。

改めて、ロータリーに入っている自分と入っていなかった自分を考えてみてください。それぞれ皆様が入ってよかったことがあったかと思えます。何よりも、この出会いとネットワーク、そして奉仕の喜びがここにあります。

また、4つのテストに出会えたとか、感謝の気持ちが生まれたというのを語っていただきました。

自分を磨くためには、ある意味で苦行が必要です。實積会長が言っていた苦行というのは、色々な修練の中で自分を磨くことができるのがこのロータリーである、ということを示したのではないかと思います。

それから、皆さん、誘っていただいた方の話をされましたが、新井会長が話されたように、同業者の皆さんが誘ってくれます。ロータリーのネットワークは自分の会社にも優位に働き、また自分を磨くことができる素晴らしいネットワークです。もしかしたら、自分だけにとっておいて、同業者のライバルなんかには知らせるものかと思うかもしれませんが、多くの方が同業者の人に誘われています。熾烈のライバルにも関わらず誘ってくれるのは、同業者の枠を越えてあなたに豊かな人生を送ってもらいたい、そんな思いがロータリーに誘うのだと思います。

こんな素晴らしいロータリーですが、残念なことに狭山のお隣の市の中で解散を決議しているクラブがあります。また、高丹年度最後の会員数は1,599名であったのに、私の年度初めは1,537名となり62名減ってしまいました。皆さんが口々に語った素晴らしいロータリーですから非常に残念です。

皆様、是非今日の話覚えていてください。そして、ロータリーの素晴らしさを皆に語ってください。もし誰かが「私、退会しようかな」と言い出したら、「あの時、あんなに皆の前で語ったじゃないですか」と皆さんが説得してください。

入ってよかったという気持ちを、その力を、会員増強に向けていただければと思います。

残念ながら物理的に会員を辞めざるを得ないような、病気になったとか、車の運転ができなくなったなどの場合でも、色々な貢献の仕方があります。例会に出てくるのが困難でも、会員として居ただけで本当に助かるのです。

ここにいらっしゃる皆様は、命のある限りロータリ

一の会員でいていただき、活動していただくことを  
お願い申し上げます。  
これで私からの講評とさせていただきます。  
本日はありがとうございました。

## ニコニコボックス

〈 狭山中央 RC 浜野貴子 副 SAA 〉

所沢RC 木村良孝様

本日は倉片ガバナー補佐の同行者として参加させて頂きました。新狭山、狭山中央ロータリークラブの皆様、どうぞ宜しくお願い致します。

所沢RC 木村亜矢様

ガバナー補佐同行でうかがいました。本日はおまねきいただきありがとうございます。今も狭山商工会議所青年部に所属しており、存じている顔を多く拝見でき嬉しく思っています。本日は宜しくお願いします。

寶積会員

本日は五十幡ガバナー公式訪問につきまして心より感謝申し上げます。そして、合同例会に御賛同頂きました新狭山ロータリーの皆様に重ねて感謝申し上げます。

柴田会員

本日はガバナー訪問により多くの皆様とお会いできて大変ありがたく思います。「ロータリーに入って良かったこと」のテーマ設定は簡単なようで難しい問題です。これからも元気で着実に会員増強をてがけたいと思います。

江原会員

国際ロータリー第2570地区ガバナー五十幡和彦様、第3グループガバナー補佐倉片順司様、地区副幹事大谷文孝様、行田さくらロータリークラブ丸山孝明様、大滝龍一様、所沢ロータリークラブ木村亜矢様、木村良孝様、ようこそお越しくございました。本日の新狭山RC、狭山中央RCと合同例会への公式訪問、御指導の程宜しくお願いいたします。

浜野会員

国際ロータリー第2570地区ガバナー五十幡和彦様、ガバナー補佐倉片順司様、お忙しい中新狭山ロータリークラブ、狭山中央ロータリークラブ合同例会にお越し頂き誠に有難うございます。御指導宜しくお願い致します。

菊田会員

狭山中央RC、新狭山RC合同例会に五十幡和彦ガバナー様、いそがしい中、又暑い中来席ありがとうございます。これからも御指導お願いします。

小林会員

今日の稲荷山公園は草刈りがきれいにされていて、いつもより広く感じて爽やかな気分で参りました。ガバナー、ガバナー補佐、ようこそお越しくさいました。今回は初めての合同ガバナー訪問です。新狭山の皆様もようこそ。

小島会員

国際ロータリー第2570地区ガバナー五十幡和彦様、ガバナー補佐倉片順司様、地区副幹事大谷文孝様、行田さくらロータリークラブ丸山孝明様、大滝龍一様、所沢ロータリークラブ木村亜矢様、木村良孝様、ようこそお越しくさいました。御指導の程、よろしくお願ひ致します。

栗原会員

猛暑の中、五十幡ガバナー様、公式訪問に来て下さいましてありがとうございます。

清水(武)会員

2570地区五十幡和彦ガバナー、倉片ガバナー補佐、ようこそおいで頂きました。又、新狭山RCとの合同公式訪問例会、楽しみにしておりました。

清水(幸)会員

五十幡和彦ガバナー公式訪問、御参加の皆様ありがとうございます。

田端会員

残暑お見舞い申し上げます。本日は新狭山RCと合同例会、そしてガバナー公式訪問、クラブ協議会発表と、皆様にお会い出来た事、感謝申し上げます。今後もどうぞご指導下さい。

若松会員

五十幡和彦ガバナー、そして御一行様、本日はありがとうございます。ご指導宜しくお願い致します。

渡邊会員

国際ロータリー第2570地区ガバナー五十幡和彦様、第3グループガバナー補佐倉片順司様、地区副幹事大谷文孝様、行田さくらロータリークラブ丸山孝明様、大滝龍一様、所沢ロータリークラブ木村亜矢様、木村良孝様、ようこそお越しくございました。本日のガバナー公式訪問、ご指導の程、宜しくお願ひ致します。

### ◆ 次の例会 ◆

9月13日(金)

第2副SAA：田端会員 若松会員

卓話：特別養護老人ホーム福寿の里  
施設長 小田美津子様

9月20日(金)

第2副SAA：東会員 稲見会員

会員卓話：小林奈保絵会員

9月27日(金)

例会取り止め



### ガバナー公式訪問を終えて...

五十幡ガバナー、お忙しいところ私たちの合同例会にご訪問頂き、心から感謝申し上げます。我が狭山中央ロータリークラブも現在20名、まだまだ会員増強が必要な状況でございます。その為には、現会員の皆さんの調和を大切に、PETSの時にガバナーよりご教示頂いた通り、全ての基本である一つ一つのクラブ例会を大切に、質を磨き上げ、「今日はきて良かったな」と思えるように、会長職に尽力して参ります。どうもありがとうございました。  
狭山中央 RC 会長 寶積英彦